

緊急市民アンケートに切実な願い



日本共産党甲賀市委員会は、5・6月に市内に全戸配布し「コロナからいのちと暮らしを守る緊急アンケート」を行いました。この程、第一次分の集約をおこない、15日に市長に、寄せられた市民の声を市政運営に生かすことを求める要望書を提出しました。

アンケートには以下に紹介する項目以外に、自由記述欄に切実な要望や貴重なご意見が寄せられています。これらの願い実現のため全力をつくします。

暮らしと願い要求

1. コロナ感染防止・PCR検査について

- ◆もっとPCR検査の拡大を…49%
- ◆マスク・うがい・外出自粛・三密回避で感染対策を…37%
- ◆ワクチン接種が広がれば期待できる…65%

2. コロナで暮らしはどうなりましたか

- ◆収入減・値上げで家計が大変…32%
- ◆雇用不安・働き続けることができない…13%
- ◆10万円の定額給付金の再給付を…44%
- ◆あまり変わらない…27%

3. 中学校卒業までの医療費無料化

- ◆一日も早く実施してほしい…58%
- ◆必要ない…17%

4. コミバス・コミタクについて

- ◆もっと便利なダイヤに・増発してほしい…46%
- ◆バス停を増やしてほしい…23%

5. 特養ホームなど高齢者対策について

- ◆介護保険料を引き下げてほしい…61%
- ◆特養の待機者を解消してほしい…47%

7. 公共施設の統廃合計画について

- ◆施設の統廃合は、地元住民の合意が大前提…50%
- ◆合意のない再編計画は問題である…35%
- ◆やむを得ない…26%⁸.

8. コロナ封じ込めのための検査予算が計上されていないことについて

- ◆予算の力点を変えるべき…68%
- ◆そのままよい…13%

国政の焦点について

9. 憲法9条について

- ◆憲法9条は守るべき、憲法改悪に反対…43%
- ◆国会多数で強行は反対…40%
- ◆憲法9条は改正すべき、自衛隊を明記すべき…14%
- ◆わからない…11%

10. 老朽原発の再稼働について

- ◆原発は廃炉に…40%
- ◆老朽原発は再稼働するな…37%
- ◆やむを得ない…16%
- ◆再生・自然エネルギーに転換すべき…27%

岩永市政について

6. 甲賀市は住みよいか、人口減少について

- ◆住みよい…35%
- ◆住みにくい・人口減少は仕方がない…24%
- ◆人口減少対策に力を入れるべきだ…45%

アンケート回答者は男性43%、女性36%、年代別では、20代3%、30代5%、40代7%、50代11%、60代19%、70代35%、80代17%でした。アンケートでは日本共産党への貴重なご意見・要望も多く寄せられました。

ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

9月議会の案内

9月議会は、10月17日投票で市会議員選挙があるため、例年より早く、8月23日開会、9月22日閉会です。

請願の受付締め切は8月16日(月)正午です。



議員団の議会報告会

毎定例会後に、旧町持ち回りで開催している議会報告会は、7月4日に甲南町で開催しました。(写真)

参加者からは多くの切実な要望が寄せられました。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2021年 7月18日 第365号



山岡 光広

甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次

信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美

土山町南土山 甲
78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696